

第1学期終業式

昨日、四国地方もやっと梅雨明けしたようです。同時にうだるような暑さになりました。現在「大暑」の期間です。この大暑とは二十四節気の一つで、1年の中で一番暑い時期に当たります。

みなさん二十四節気という言葉、聞いたことがあるでしょうか。これは、1年を24等分してその区切りの日と、区切られた期間とにつけられた名前です。季節の節目を示すものとして使われています。一つの知識として知っておいてください。また、時間のあるときに詳しく調べてみてください。

さて、今日で1学期が終了し、夏休みを迎えることとなります。

4月の始業式で、2，3年生の皆さんには、3つのお願いをしました。

1. 八高の求める学力を身に付ける。
2. いわゆる基本的な生活習慣を身に付ける。
3. 学校や地域に役立つ人物になるでした。

また、1年生には、入学式に「皆さんがまだ気づいていない自分や才能」いいかえれば「新しい自分」を発掘してくださいとお願いしました。いずれもこれは1学期だけで達成しなさいというのではなく、少なくとも1年を通して実践してくださいというものです。終業式という大きな節目である、今日、1学期間を振り返り、心構えを新たに、明日からの1日1日を無駄にすることなく実践してください。

夏休みは、授業などがない分、その過ごし方次第で、特に成長期の皆さんには大きな差が生まれると思います。よく、「しっかりと自分で計画を立てなさい。」と言われます。計画と聞いて、朝6時半に起きて、7時から朝食を食べて、9時から部活に行って・・・のようなものを思い浮かべていませんか。それは計画を実行するために必然的に決まってくる時程です。

計画とは、一つの例として、短期的には「8月1日～3日で、1学期習った数学の中でうまく理解できなかった部分をもう一度やり直して、克服しておこう。4日～6日で更に実力を伸ばしておこう。」などです。長期的な例として、「この夏休み期間全体を通して、英語のリスニング力をパワーアップしよう。」など継続性が必要なものです。必ず成果を伴うものでなければなりません。部活動も同様です。

そして、もう一つ、皆さんにお願いしておきたいことがあります。

今年も日本各地で豪雨による災害が起こっています。皆さんと同じ高校生も多数被災していることでしょう。大変な被害で、復旧にはかなりの時間がかかり、夏休みは勉強や部活動どころではないはずです。そのような同級生も大勢いることに思いを寄せてください。

皆さんが復旧に参加することは難しいと思います。その代わりという訳ではありませんが、この

夏休みに皆さんの身近な周りで、どんな小さなことでもいいので、「人の役に立つ、喜ばれる行動」そして「自分もすがすがしくなる行動」を一つはしてください。「道ばたに落ちているゴミを拾う。」「自転車通学生は交通ルールを守りマナーアップを図る。」「汽車通学生はスマホばかりみて席を譲らないなどと言われないようにする。」など、本当に簡単にできることでかまいません。一つ実行してください。よろしくお願いいたします。

夏休みに一つ今言ったことを実行することを通して、社会に生きる一員として、自分と自分以外のみんなが幸せになるための、「生き方」の根本となる思い、信念、信条について、是非、考えてほしいと思います。

今日は「計画を立てて確実に成長する。」「社会の一員としての自覚をもつ。」という願いをしました。

はじめに話した、「大暑」の後は「立秋」そして「処暑」と続きます。この夏の、皆さんの健康と安全、そして、秋を感じられる時期になったとき、たくましく成長した姿をみることができるよう祈って、式辞といたします。

愛媛県立八幡浜高等学校

校長 菊地 英明